

2013年3月期第1四半期 決算説明テレフォン・カンファレンス

2012年8月3日

日本写真印刷株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

1



本日のポイント

2013年3月期第1四半期

- 前四半期(Q4)比で売上高は横ばいだが、コスト削減効果により赤字幅が縮小
- 産業資材： ノートPC向けが低価格帯の需要取り込む。自動車向けは堅調。携帯電話向けは低調
- デバイス： スマートフォン向けが低迷

2013年3月期第2四半期以降

- 産業資材： 携帯電話向けは低調、ノートPC・自動車向けの取り込みで期初計画に向けて進捗
- デバイス： 姫路工場の本格稼働(Q2～)による売上高の増加・収益性の改善
ゲーム機向けほかの需要増で期初計画に向けて進捗

成長基調への回帰へ向けた取り組み

- 構造改革強化策(2013年3月期末まで)に沿って固定費・変動費を削減
- ローコストオペレーションの追求
 - 生産部門の収益改善に進展
 - 低価格帯の製品受注の取り込みに成果
- バリューチェーンのグローバル化に向けて、中国事業の推進体制を再編
- 新規製品・新規事業の立ち上げを目指して、マーケティングに注力

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

2

2013/3期Q1 前四半期(Q4)比で赤字縮小

2013年3月期第1四半期(4月～6月)経営成績

(百万円)

		2012/3期Q1 実績	2012/3期Q4 実績	2013/3期Q1 実績	前年同期 (2012/3期 Q1)比	前四半期 (2012/3期 Q4)比
売上高		22,504	16,745	16,336	▲27.4%	▲2.4%
営業利益		▲1,911	▲5,051	▲2,923	—	—
営業利益率		▲8.5%	▲30.2%	▲17.9%	▲9.4pt	+12.3pt
経常利益		▲1,936	▲4,459	▲3,304	—	—
四半期純利益		▲1,432	▲6,508	▲3,484	—	—
事業別 売上高	産業資材	10,530	6,491	7,769	▲26.2%	+19.7%
	デバイス	7,679	5,221	4,301	▲44.0%	▲17.6%
	情報コミュニケーション その他	4,294	5,033	4,264	▲0.7%	▲15.3%
事業別 営業利益	産業資材	▲182	▲1,620	▲15	—	—
	デバイス	▲336	▲1,995	▲1,638	—	—
	情報コミュニケーション その他	▲35	165	9	—	▲94.5%
	管理・R&D	▲1,356	▲1,602	▲1,278	—	—

NISSHA

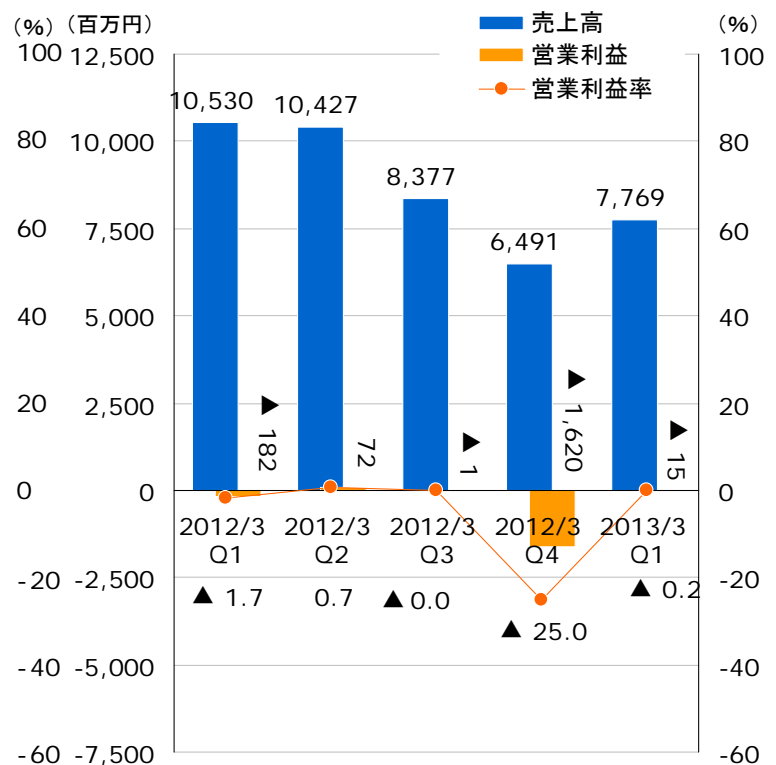
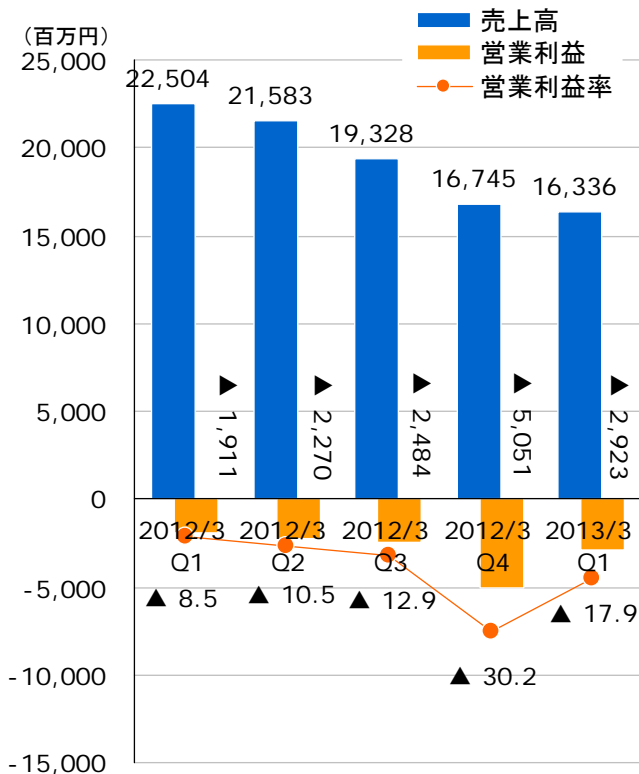
3

Nissha Confidential Proprietary

事業別 四半期の推移

全社

産業資材



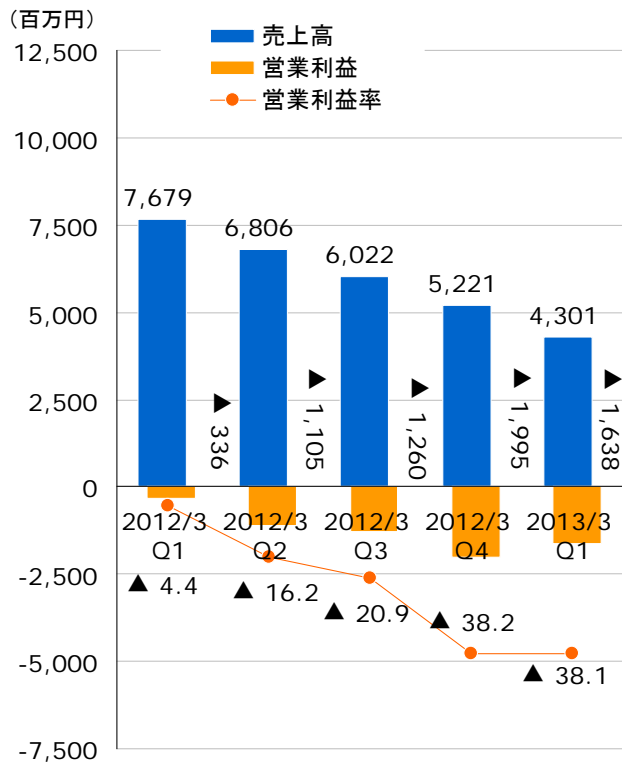
4

Nissha Confidential Proprietary

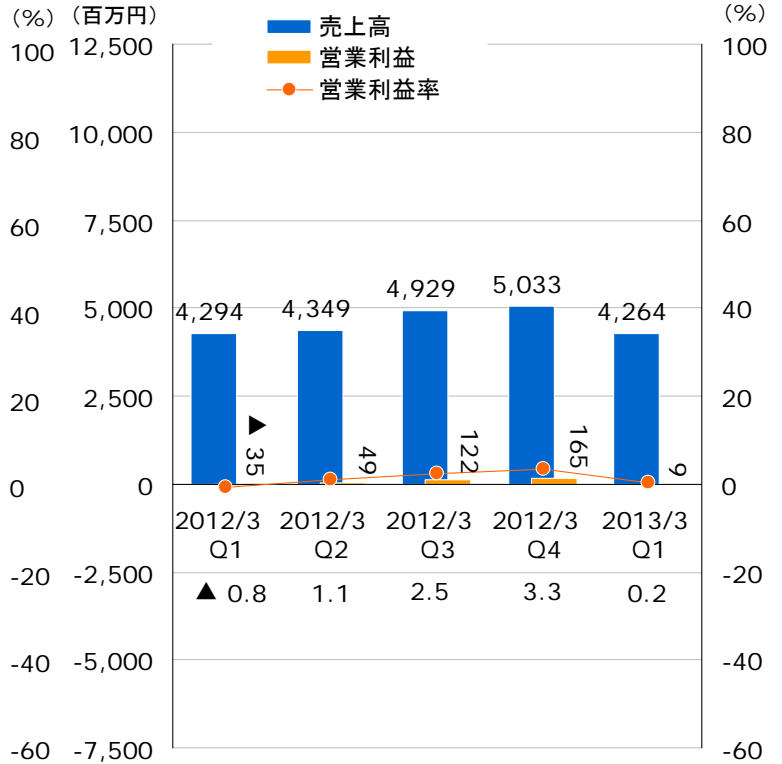
NISSHA

事業別 四半期の推移

デバイス



情報コミュニケーションその他



5

Nissha Confidential Proprietary

NISSHA

営業利益の増減要因

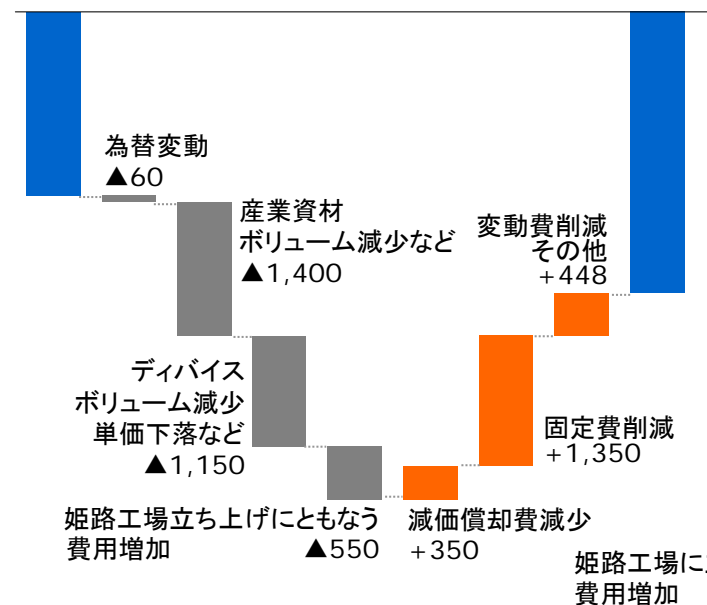
為替レート 12/3 Q1平均: 81円/ドル
 12/3 Q4平均: 77円/ドル
 13/3 Q1平均: 80円/ドル

(百万円)

前年同期比(2012/3期Q1→2013/3期Q1)

2012/3期
Q1実績
▲1,911

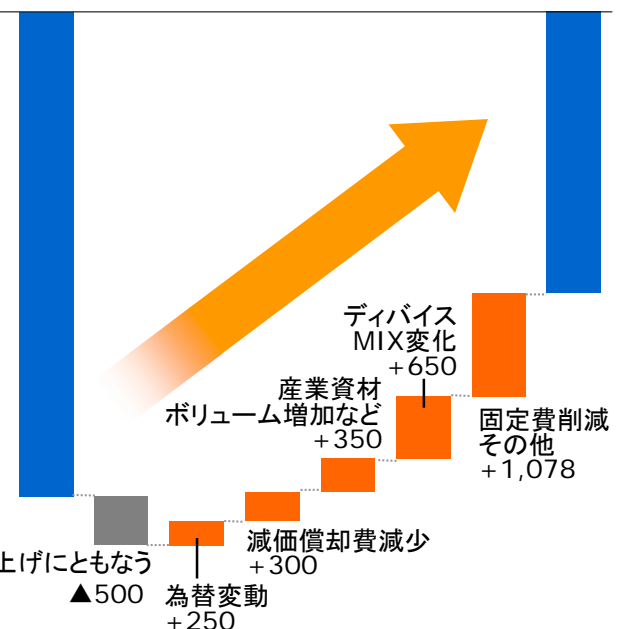
2013/3期
Q1実績
▲2,923



前四半期比(2012/3期Q4→2013/3期Q1)

2012/3期
Q4実績
▲5,051

2013/3期
Q1実績
▲2,923



6

Nissha Confidential Proprietary

NISSHA

2013/3期 下期での黒字化を目指す

2013年3月期業績計画

(百万円)

	2012/3期 実績	2013/3期 H1計画	2013/3期 H2計画	2013/3期 計画	前期比
売上高	80,160	38,500	58,500	97,000	+21.0%
営業利益	▲11,716	▲5,000	1,200	▲3,800	—
営業利益率	▲14.6%	▲13.0%	2.1%	▲3.9%	+10.7pt
経常利益	▲11,320	▲5,000	1,200	▲3,800	—
当期純利益	▲28,684	▲5,000	1,200	▲3,800	—

	2012/3期 実績	2013/3期 計画	前期比
事業別売上高			
産業資材	35,825	25,000	▲30.2%
デバイス	25,728	53,000	+106.0%
情報コミュニケーションその他	18,605	19,000	+2.1%

* 為替前提 80円/ドル

7

Nissha Confidential Proprietary

NISSHA

ご清聴ありがとうございました。

NISSHA

【お問合せ先】

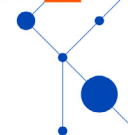
日本写真印刷株式会社
コーポレートコミュニケーション室IRグループ
室長 谷口哲也

T 075 823 5144 (IRグループ直通)

NISSHA

8

Nissha Confidential Proprietary

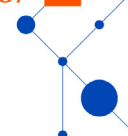


参考資料 (2012年5月11日公表資料より)

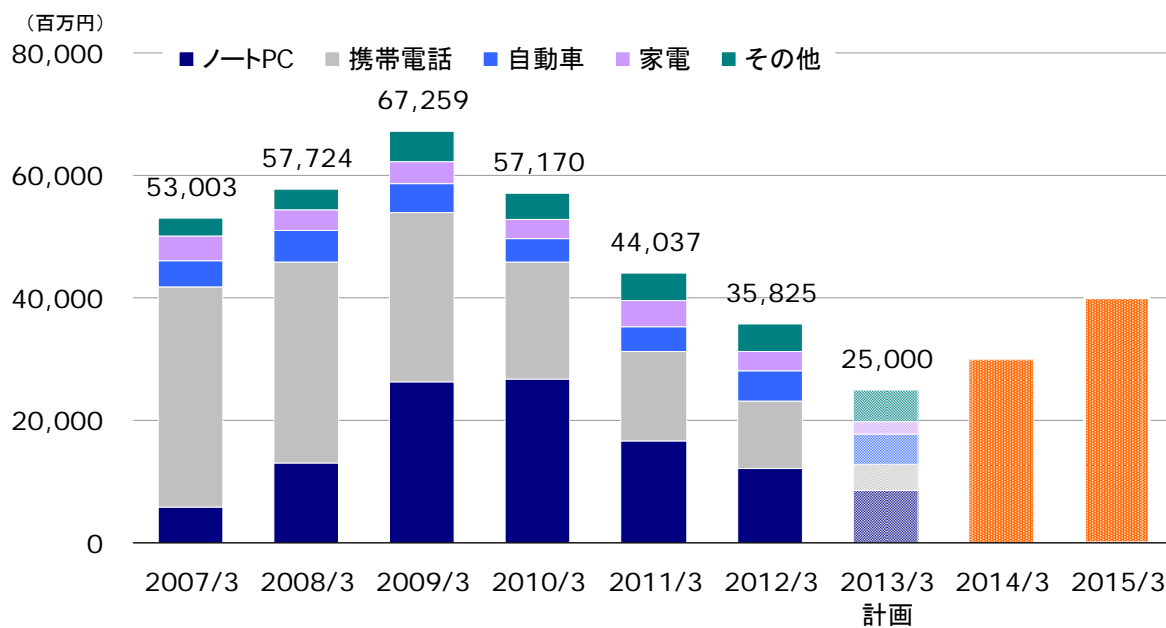
9

Nissha Confidential Proprietary

NIESHA



産業資材 用途別売上高の推移



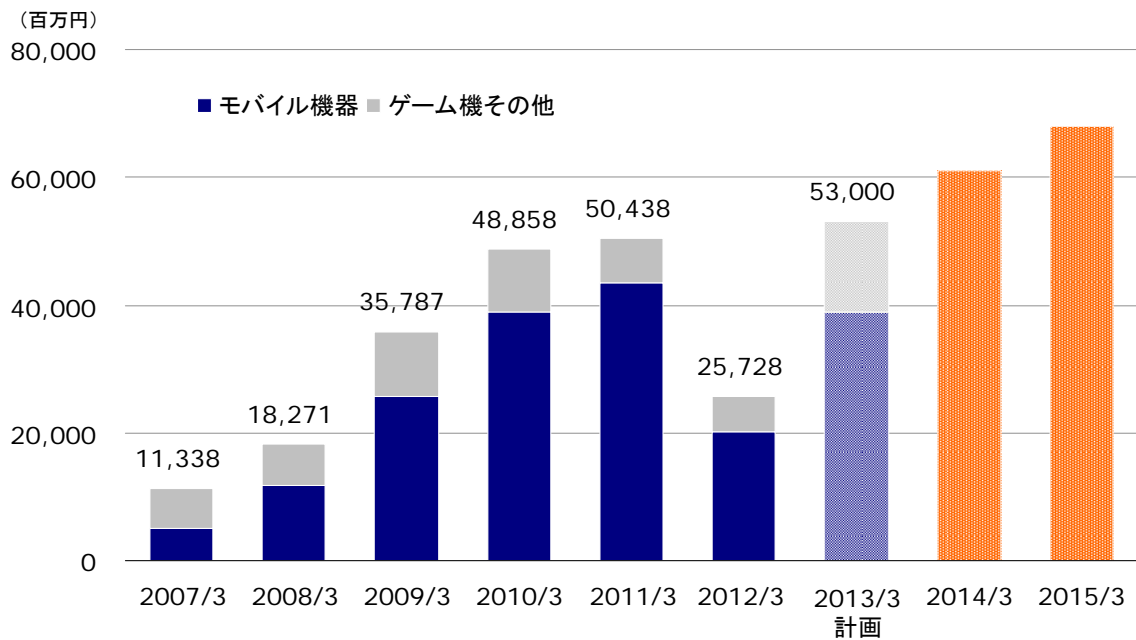
(百万円)

NIESHA

10

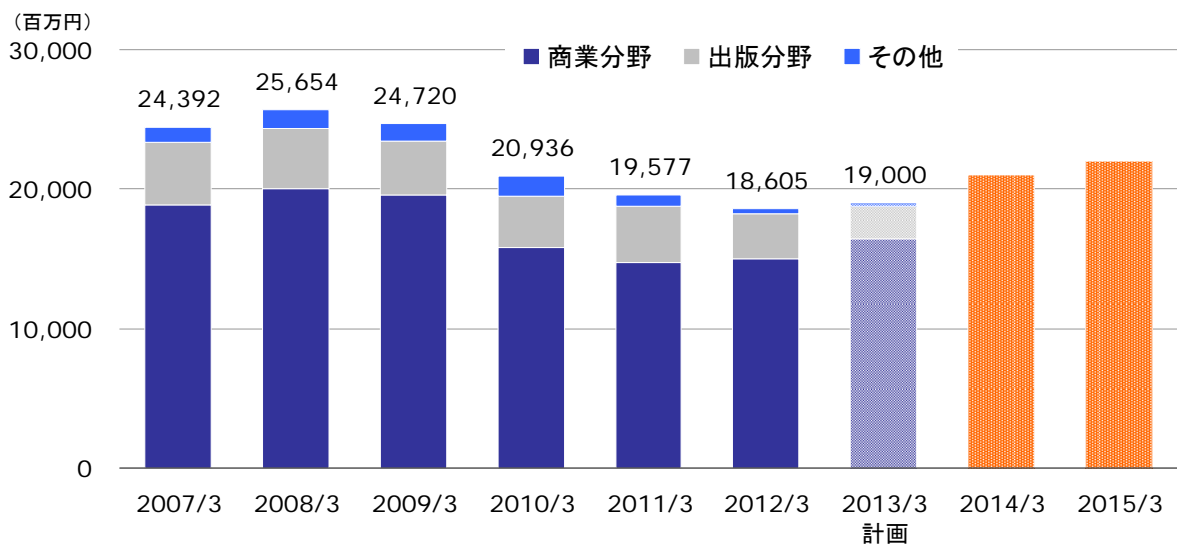
Nissha Confidential Proprietary

デバイス 用途別売上高の推移



■ モバイル機器 (スマートフォンなど)	5,099	11,769	25,803	38,813	43,540	20,171	39,000		
■ ゲーム機その他	6,240	6,502	9,984	10,046	6,898	5,559	14,000	(百万円)	

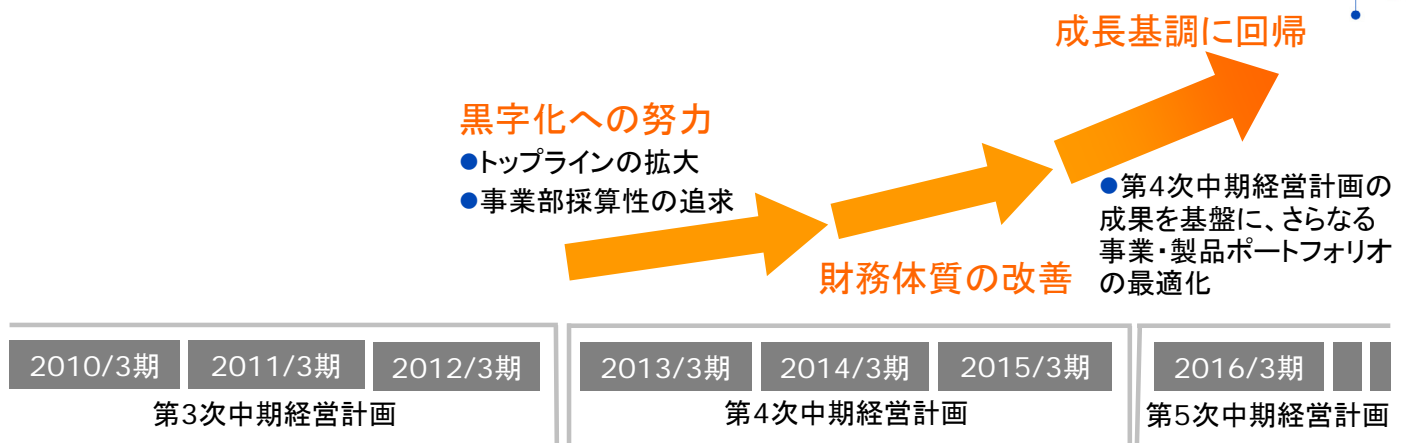
情報コミュニケーション 分野別売上高の推移



■ 商業分野	18,902	20,033	19,573	15,817	14,763	14,999	16,400		
■ 出版分野	4,435	4,343	3,858	3,641	4,022	3,196	2,400		
■ その他	1,055	1,278	1,290	1,479	792	411	200	(百万円)	

※「その他」には情報コミュニケーション事業に含まれない不動産事業、人材派遣事業などの売上高を含みます。

成長基調へのロードマップ



新事業・新製品の開発

種まきから 収穫へ

コスト構造の改革

構造改革強化策

リーンな企業体質を維持

- ▲ 固定費削減：達成に目途
- ▲ 変動費削減：着実に成果

従来の構造改革 (構造改革強化策へ)

従来の緊急対策

▲ 完了

免責事項

本プレゼンテーション資料には、日本写真印刷株式会社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

- 本資料の業績数値は、特に注記がない限り、全て連結ベースとなっております。